

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		平成30年 第 1回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		平成30年1月18日(木)		場 所	教育長室		
会 議 時 間		(開会)午後1時30分～ (閉会)午後2時38分					
休 憩 時 間		①(休 憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分 ②(休 憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分					
委 員 の 出 席		教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	蘆邊 千鶴子	出席	委員	吉原 慎吾	出席
		委員	中惣 恭子	出席	出席委員4名、欠席委員0名		
出 席 説 明 員	教育次長兼教育庶務課長 山本 裕		出席	教育次長 道端 祐一郎			出席
	市立高校校長 諸角 敏彦		出席	未来の教育課長兼教育研究センター 所長 廣田 恵子			出席
	図書館長 山崎 みどり		出席	学校教育課長 吉田 明生			出席
	市立高校事務長 山口 和博		出席	青少年育成課長 東谷 勝美			出席
	ひととものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵		出席	教育庶務課総括参事 米津 貴之			出席
	教育庶務課参事 池田 美和子		出席				出席
書 記							
傍 聴 者		0 名					
会 議 に 付 し た 議 題	【議案】						
	議案第1号 小松市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について(教育庶務課)						
	議案第2号 小松市立高等学校学則の一部を改正する規則について(市立高校)						
	【報告事項】						
	・小松市サイエンスアドベンチャーについて(未来の教育課)						
	・関西スマホサミットについて(未来の教育課)						
	・図書館行事等について(図書館)						
	・平成30年度推薦入試出願状況について(市立高校)						
	・全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松子供歌舞伎「勸進帳」について(青少年育成課)						
	・サイエンスヒルズこまつ12月～1月のイベントについて(ひととものづくり科学館)						
	・市立高校の次年度方針について(市立高校)						
	・インフルエンザの状況について(学校教育課)						
	【前回の質問についての回答】						
	・奨学金の支給について(学校教育課)						

教 育 委 員 会 報 告

平成30年1月18日

【議案】	
議案第1号 小松市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について	
所管部課名	教育庶務課
内 容	平成30年度4月に金野小学校、西尾小学校、波佐谷小学校の3校が統合し、小松市立松東みどり学園の新設に伴い、小中学校の学校(学園)印及び学校校長(学園校長)印について、公印規則を改正するもの。 平成30年4月1日から施行するもの。
教育委員等の意見	
	議案第1号 承認
議案第2号 小松市立高等学校学則の一部を改正する規則について	
所管部課名	市立高校(校長)
内 容	現在 60%近くが四年制大学、20数%が短大又は専門学校、就職は10名までいない状況である。進学校としての教育課程に変更をするもの。 生徒の四年制大学進学希望者が年々増加傾向にある。平成30年度以降の入学生に、上級学校進学に向けての十分な学力向上と進路保障のため、各教科科目において、アクティブラーニング型の主体的授業を展開するために、教育課程改訂を行う。普通科及び芸術コースともに、5教科を中心とした教育課程を編成する。
教育委員等の意見	【蘆邊委員】 進学校化に向けた改革評価したい。結果が出るよう頑張ってもらいたい。
	議案第2号 承認
件 名	小松市サイエンスアドベンチャーについて
所管部課名	未来の教育課
内 容	平成29年12月2日(土)小松市サイエンスアドベンチャーを開催。 ・小学生ものづくりコンテスト 市内11小学校より19チーム参加 ・湯浅・中山賞受賞者による研究発表 発表者 小学生2名
教育委員等の意見	【蘆邊委員】 昨年度、小学生ものづくりコンテストにサイエンスヒルズ賞があったと思うが、今

	年はなぜなくなったのか。今後はこの4賞に固定していくのか。
回 答	昨年度サイエンスヒルズから賞品を出してもらったが、今年度は適当なものがなかったこと等から、今年は努力賞とした。 この賞は、市内小学校の先生の企画によるもので、先生方の企画力の育成ということもあり、先生方と相談をしながらやっていく予定でいる。
件 名	関西スマホサミット参加について
所管部課名	未来の教育課
内 容	、小松市中学生サミット実行委員生徒(芦城中1・2年生の2名)が招待を受け、小松市中学生サミットを先進的事例として取組みについて発表する。 日時:平成30年1月27日(土) 場所:大阪市立阿倍野区民センター
教育委員等の意見	
件 名	図書館行事等について
所管部課名	図書館
内 容	① こまつ市民読書の日事業 ☆ 絵本かるた 新規事業。絵本の表紙をかるたにして、内容を読んでもらい、その絵本の表紙を取っていくかるた。別紙のような読み札(内容は職員が作成)と取り札の絵本を55組用意し、園児から小学生低学年までを対象に実施。絵本の表紙絵を見て取れるかるたになっている。14日は大雪の影響で参加者が少なかったため、21日の11時から本館で再度開催する。 ② 本の福袋 県内の図書館では去年より実施が目立ったことから、当館でも今年始めて企画。図書館職員が選んだ本2～3冊を中身がわからないように袋に入れ貸出する。袋の表には本の内容のテーマのみを表示。一般向けに30袋、児童向けに20袋、南部は各15袋を用意。組合せの一例を別紙で紹介。6日の開始日に一気に無くなると予想したが、意外とスローなペースで、10日頃ですべてを貸出した。 紙袋に市販のものを再利用したが、そのために袋に統一感がなく、見た目をもう少し重視し、色、大きさなどを統一し、次回は、引き付け方を工夫したい。 ③ テーマ展示 ☆ 2018年戌年だワン! 2018年の干支であるイヌにちなみ、その関連本を150冊ほど並べた。

	☆ お正月飾り 正月行事や干支(エト), 餅やお節料理, 晴着などお正月をアピールする展示。 昨日(1/17), NHK 番組「かがのとイブニング」に図書館が取り上げられ, 「戌年だワン!」の紹介から始まり, 取材当日設置の「ムーミン」のコーナー(大学センター試験で出題), 「本の福袋」, 「絵本カルタ」が水谷アナの紹介により放映された。取材には亀田, 水野, 足立司書が対応, 生中継された。 ④ 古文書講座 毎年恒例の講座。図書館主催の古文書講座が初級編に対し, これは中級編。 これまで町方, 地方(シカタ)文書を多く取り上げてきたので, 今回は加えて武家・寺院文書などの読み解きも学ぶ。講師は, 金沢市立玉川図書館近世史料館の袖吉正樹担当館長補佐。3回シリーズ。
教育委員等の意見	【中惣委員】 ①「本の福袋」では, 福袋にはテーマも全く知らせず, 袋のまま貸し出してはどうか。 【蘆邊委員】 ②「絵本かるた」を図書館だけの行事に終わらせず, 学童や公民館, 子供会等に貸出できるようにしてほしい。また, 小学高学年用や中学生用のかるたもあると良い。
回 答	①選んだ本が全く興味のないものばかりであると, そのまま返却も有り得るので, それを避けた。利用者から, 興味のあるテーマでも, その中に思いとは違ったジャンルの本が入っており, 新しい本との出会いがあったとの感想が寄せられている。 ②読み札作成が難儀だが, 貸出用と共に検討してみる。
件 名	平成30年度推薦入学・一般入学検査について
所管部課名	市立高校(事務長)
内 容	推薦入学、一般入学検査について、要綱に基づき行うもの。
教育委員等の意見	
件 名	全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松子供歌舞伎「勸進帳」について
所管部課名	青少年育成課
内 容	第 20 回全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松子供歌舞伎「勸進帳」経過報告。 役者 14 名、長唄・囃子方 12 名の応募があった。 12 月 2 日に役者選考会、12 月 17 日に上演結団式、12 月 23 日より稽古開始。 平日は水、木曜日及び土・日曜日の週 4 日の練習を行う。

	平成 30 年 5 月 4 日・5 日の「勸進帳」上演に向けて、稽古を行っている。
今後の方針	
教育委員等の意見	【蘆邊委員】 ①役者の場合、経験された子どもが 6 人ですが、例年このような数なのか。 ②今年応募のあった子たちは、全員なったということか。 ③この人数で来年度もやっていけるのか。もっと多くの人数でなくても大丈夫なのか。 【北村委員】 ④中学校の古典教室とも関連している。子供歌舞伎フェスティバルとの関連性もある。点でなく線という視点で考えていただきたい。
回 答	①多少の違いはあるが大体このような形です。 ②来年のこともあり、少しでも経験をしていただくということで、全員合格とした。 ③役者の場合、配役として 11 名でやっていける。後見についても来年度も人数としては、やっていける。今後のことについては、本人の希望、家庭の協力があって、初めて出演がかなうので、こちらの思いを真摯に伝え、理解を得ることが大事であり、人数の確保の断言は難しい。小中学校の文化連盟とも相談をしていく。 ④来年は芦城中、次は松陽中、国府中、松東中の順になっており、そのことも視野に入れて、中学校文化連盟の校長先生とも相談をしていきたい。
件 名	サイエンスヒルズこまつ 12 月～1 月のイベントについて
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	1.12 月～1 月のイベントについて ・サイエンス・フェスタ 2017 ・ギャラリートーク「小栗順子 切り絵ワールド」 ・国立天文台パネル展「小栗順子 切り絵ワールド」&「宇宙からの光」 ・パブリックビューイング ・クリスマスコンサート「星降るクリスマス」 2.外部講師協力による体験室 土、日曜日は館内のスタッフによる体験教室を行っているが、更に外部の講師による体験教室を行いバリエーションの充実を図った 3.その他 ・科学館連携協議会巡回パネル展示 ・館内回遊型クイズ ・「科学の読み物コーナー」の設置
教育委員等の意見	【蘆邊委員】 ①「〇〇巡回展」など、恒例のものとして広報すれば来館者の増加につながるのではないかと。ヒルズがより身近なものとなるのではないかと。 【中惣委員】 ②科学の読み物コーナーはよいと思うが、座って読めるようなコーナーがあるとよいと思う。親子で読めるような場所があるとよいと思う。

回 答	①毎年決まったものがあるわけではない。連携協の巡回展は、テーマにそった10 枚程度のパネルであり、ヒルズから要請して借りているもの。恒例のものではない。 「国立天文台」のような公的機関が所有しているものでよいものがあれば、積極的に活用していきたい。 ②現在、エントランスは流動的なコーナーであり、固定しているわけではないが、15 席程度のテーブルを置いて休憩しながら読んでいただくスタイルになっている。
件 名	市立高校の次年度の方針について
所管部課名	市立高校(校長)
内 容	教育委員会の次年度ビジョン3点のうち、予算措置の伴わない市立高校の次年度方針について、別紙資料により説明 ・現時点での小松市立高校の学力等を説明 ・本年度の重点目標に対する取り組みと評価
教育委員等の意見	
件 名	インフルエンザの状況報告
所管部課名	学校教育課
内 容	集団風邪により安宅小学校 3 年生が今日の午後の授業打ち切り、明日 3 年 2 組学級閉鎖 向本折小学校 1 年生 明日学級閉鎖
教育委員等の意見	
【前回の質問について回答】	
件 名	奨学金について
所管部課名	学校教育課
内 容	奨学金の支給については、奨学金支給要綱に基づき、学校からの推薦により奨学金審査支給委員会で決定する。 他市の状況 加賀市:月5,000円(10人) 川北町:月4,000円(支給人数規定なし) 能美市:高校生対象の奨学金なし 小松市:年50,000円(20人程度) 小松市の状況は、就学援助受給者は10%超 国の高校就学支援金制度により、公立授業料相当額が支給されている。 小松市では、年2回に分けて支給し、学用品、学費の援助として支給している。 その際、生徒の状況について把握している。

今後の方針	
教育委員等の意見	【北村委員】 基金の運用ができていない状況であり、抜本的に検討していただきたい。
回 答	現在、基金を取り崩している状態であり、10年20年先については、今後検討していく必要がある。
【その他】	
	次回教育委員会会議(移動教育委員会会議)日程について 日時:2月13日(火)午後1時30分～ 場所:小松市立御幸中学校 1階 御幸ホール 次々回(3月定例)教育委員会会議日程について 日時:3月8日(木)午前10時～ 場所:小松市役所 6階 教育長室
教育委員からの意見・提言	
北村委員	前回の問いかけに、速やかに回答いただきありがたい。回答できるものは速やかに回答いただき、出来ないものは出来ないと、これも速やかに回答願いたい。
蘆邊委員	児童の通学路の雪よけ対策、雪道の歩き方を各学校できちっとしていただきたい。
吉原委員	特になし。
中惣委員	今月25日に文部科学省へいじめ、不登校についての研修会に行ってくる。勉強して報告できるようにしたいと思う。